

# どうする？ 東電・避難・核のゴミ どうする？ 県民の意思確認 柏崎刈羽原発再稼働ストップ！ 省エネ・再エネ社会実現へ！

2023.11.18 原発ゼロ長岡市民ネット結成 12 周年のつどい

## 1、原発をめぐる情勢とこれからの運動の方向

### (1) 東京電力福島第一原発事故から 12 年—フクシマの今

溶け落ちた核燃料デブリの取り出しは困難を極め、まだ 1 g にも達していません。地下水の流入を止められず増え続ける汚染水。集められた除染汚染土は積まれたまま。避難した人々が安心して戻れるようにはなっていない自然や社会環境。—福島の実態は、原子力災害がいかに異次元の危険性を持つものなのかを私たちに突きつけています。

こうした現実を目を背けたまま政府は今年 5 月、原発最大限活用、60 年超の老朽原発の運転も可能にする**原発推進等 5 法**を成立させ、原発回帰路線を突き進んでいます。また、漁業者との約束を反故にし、国内外の多くの人々の反対や懸念を押し切って、今年 8 月にトリチウムを含む汚染水（アルプス処理水）の海洋放出を強行しました。

日本の政府に原発推進政策を撤回し、省エネ・再エネ社会をめざすエネルギー政策への転換を求めていきましょう。

### (2) 東京電力柏崎刈羽原発と花角県政

#### ① 原発運転の資格が問われる東京電力

相次ぐ不祥事が発覚し規制委員会から「是正措置命令」が出され事実上の運転停止に追い込まれている東電。その後も人為的なミスを重ね運転能力が問われています。

ロシアによるウクライナの原発攻撃が実際に行われ、世界最大出力の柏崎刈羽原発は存在自体がテロの危険と隣り合わせにあると言えます。

そのような中、国・規制委・東電は再稼働に向けた準備を水面下で進めています。

#### ② 検証総括委員会を機能させないまま自然消滅させ、「三つの検証体制」を壊した知事

新潟県民の誇りであった「三つの検証」。各委員会で真摯な検証がなされてきましたが、その結果を新潟県民に活かすための大切な総括を専門家から奪い、各委員会の報告間に齟齬があるかないかだけを県が事務的にまとめて報告書としました。

県の総括に対して、今、専門家と市民による「三つの検証」を活かす**市民検証委員会**が発足し検証総括活動が行われています。

#### ③ 柏崎刈羽原発再稼働を決めるのは私たち。花角知事は県民の意思の尊重を

花角知事は、広く県民の声を聞き県民の意思を問うとしていますが、その方法を早く明らかにすることが求められています。

昨年 12 月の大雪で道路が大渋滞となり、もし原発事故が起きたら安全に避難できるだろうか多くの市民が不安を抱きました。検証避難委員会で示された避難の課題に対処し実効性ある避難計画作成に活かす必要があります。また、住民の意思を反映させるため、30 ㎓圏内全ての自治体に原発再稼働の事前同意権が必要です。

住民のいのちと暮らしに責任を持つ自治体、とりわけ新潟県知事が県民一人一人の声や思いを反映するしくみをつくること、県民多数の意思に基づいて再稼働問題に取り組むことを求めて、声をあげていきましょう。

## 2、原発ゼロ長岡市民ネットの 1 年間の主な活動

### (1) 原発ゼロ長岡市民ネット主催のつどい・集会を開催しました。

#### ① 2022 年 11 月 23 日 原発ゼロ長岡市民ネット結成 11 周年のつどい

ハイブ長岡で佐々木寛さんが講演「柏崎刈羽原発の再稼働は破滅への道」 130 人参加

#### ② 2023 年 3 月 11 日 福島原発事故から 12 年 柏崎刈羽原発再稼働ストップ！の集会

アオーレ長岡前で集会後パレード 70 人以上参加

## (2) 県の「三つの検証」をめぐる、県知事への要請行動と学習会を行いました。

### ① 1月26日 県知事へ申入れ書提出

- ・検証委員会で出された課題を解決する道筋は？・検証総括委員会の速やかな開催を。
- ・「県民に信を問う」方法を具体的に示すよう求める。

### ② 2月20日 県知事へ再度の申入れ

- ・回答は到底納得できるものではないとして5点について再度申入れ

### ③ 5月29日 「三つの検証」の検証総括についての要望書を県知事へ提出

- ・三つの検証は県で行うとしたことに対し外部有識者による検証総括委員会で行うように。

### ④ 6月24日 米山隆一さんと検証総括を語る会開催

まちなかキャンパス交流ルームで、検証総括委員会を立ち上げた前知事米山隆一さんを囲んでの講演、質疑、話し合い 56人参加

## (3) 他団体との共同のとりくみに参加しました。

### ① 4月28日 「原発事故避難の課題」検討委員会設置を求める県民署名を県知事に提出 全体で1500筆以上

### ② 8月27日 市民検証委員会@長岡 結成の取り組み 当会の小山代表が@長岡の代表に ハイブ長岡で池内了さんとの対話集会「どうする？検証委員会」100人以上の参加

### ③ 9月24日 なくそテ原発柏崎大集会に参加

柏崎アルフォーレで集会 小出裕章さんの講演「あまりに愚かな日本の原子力政策」  
その後市内をパレード 全体で1000人を超える参加があり、長岡から約100人の参加

## 【その他の活動】

- ◇ 県の検証委員会を傍聴
- ◇ 原発地盤を学ぶ地層の見学会に参加
- ◇ 「原発やめて再エネへ」と訴えて、毎月11日 アオーレ前で宣伝署名行動。延べ129名
- ◇ 会員を結ぶ「原発ゼロ長岡市民ネットニュース」を毎月発行。現在第140号まで。
- ◇ ブログ掲載も行っています。ご覧になってみてください。そして広めてください。

## 3、今後の取り組み

(1) 柏崎刈羽原発再稼働を巡る情勢が緊迫した場合には、アピール行動を機敏に行います。

(2) 福島原発事故から13年を迎える3・11のイベント、「なくそテ原発柏崎集会」など他団体との共同行動、学習会、再エネなどの調査・見学会、自治体への申入れ活動等に取り組みます。

(3) 12年間毎月アオーレ長岡前でやっている11日行動(宣伝行動)を継続して行います。

平日は午後4時から30分間、土・日・祝日は12時から30分間です。

**\*ぜひご参加ください。なお、企画提案などご意見・ご希望をお寄せください。**

## 4、原発ゼロ長岡市民ネットの会員を大きく広げましょう。

会で行うイベントや活動は年会費1000円のみなさんの会費で運営されています。世論と運動をさらに広げて原発再稼働をストップするために、みなさんの力が必要です。まだ加入されていない方はぜひ原発ゼロ長岡市民ネットにご加入ください。会員の方は本日更新をお願いいたします。

ともにがんばりましょう！

**\*あなたも原発ゼロ長岡市民ネットの世話人会のメンバーになってください。**

毎月一回世話人会を開き、学習と活動交流、計画立案等を行っています。是非ご参加下さい。

**「子どもたちの未来・次の世代に危険な原発は渡せない！」** 今を生きる者の責任として現在と未来の安全・安心な社会をつくるためにともに力を合わせていきましょう。